

24. 船員労働・船舶の安全運航の監督・指導業務の現況

運航労務監理官の業務は、船員の労働条件の確保、船員災害の防止に関すること及び船舶の安全運航の確保に関すること等である。

船舶監査等を通じて、船員の労働時間の遵守状況や、海技免状等の資格を有している船員を乗り組ませているか等検査し、船員の労働保護や航海の安全が図られているか確認している。違反等を確認した場合には、違反者に対する行政措置、司法処分を通して違反の是正を図っている。

また、旅客航路事業の許認可に際して安全審査を行うほか、船舶の運航管理に関する監査及び指導、船舶運航者が構築した安全マネジメント体制の評価、届出のあった安全管理規程の審査を通して、安全運航の確保に努めている。

表-1 運航安全管理研修会開催状況

(令和2年度)

開催地	福岡地区	北九州・下関地区	佐賀地区	長崎地区
実施年月日	令和2年11月30日	資料を配付	令和2年11月30日	令和2年11月10日
研修項目	①国際テロ対策について ②船舶運航における新型コロナウイルス対策 ③輸送の安全確保のための処分について	①安全管理と人材の確保・育成について ②運輸防災マネジメント指針 ③運輸防災マネジメント指針説明会資料	①見張りの徹底～見落としについて考える～ ②運輸防災マネジメントについて	①海難の現況について ②安全運航に係る船舶事故事例の検証と事故防止について
受講者数	21事業者 29名		12事業者 15名	32事業者 54名

開催地	佐世保地区	熊本地区	大分地区	宮崎地区
実施年月日	令和2年10月29日	中止	令和2年11月16日	資料を配付
研修項目	①台風と竜巻、防災情報の利活用について ②運輸防災マネジメントについて ③その他(のりものinfoについて)		①安全管理規程について	①地震・津波の仕組みと情報 台風が発達する熱帯低気圧の予報 ③海難発生状況等について ④運輸防災マネジメント指針について
受講者数	21事業者 35名		12事業者 21名	

開催地	鹿児島地区
実施年月日	令和2年11月25日
研修項目	①海難の現状について ②感染対策の基本的知識と新型コロナウイルス感染対策について ③運輸防災マネジメント指針について 海運分野における新たな飲酒対策について
受講者数	29事業者 38名

合計 127事業者 192名受講

表-2 漁船安全講習会実施状況

(令和2年度)

開催地	実施年月日	講習会テーマ
上対馬地区	令和2年8月22日	海難防止について 船員災害の防止について 安全運航マニュアルの活用と実行
五島市	令和2年11月2日	船員の災害防止等について
長崎市	令和2年12月8日	船員の災害防止等について